

メニューカスタマイズの基本

メニューファイルのいろいろ

メニューには MNU MNC MNS などの拡張子が付いたファイルが使われます。全て AutoCAD のメニューとして使われるのですが、どの名前も似ていて紛らわしいので、「こんな意味合いで拡張子を付けているんじゃないかな?」という想像と、各拡張子の簡単な説明を紹介します。

MNU : **Menu** (メニューテンプレート)

メニューの元になるファイル。このファイルは AutoCAD に勝手に書き換えられることはありません。

MNS : **Menu Source** (メニューソース)

MNU と同様に、メニューの元になるファイル。MNU と違うのは、AutoCAD の TOOLBAR コマンドなどを使用してカスタマイズした内容は、このファイルに書き込まれるということ。

MNC : **Menu Compiled** (コンパイルされたメニュー)

AutoCAD が読みやすい形式にして保存したメニュー。MNS が変更された場合は自動的に更新されます。

MNR : **Menu Resource** (メニュー用リソース)

メニューで使用する画像などを保存するファイル。

MNT : **Menu Temporary** (一時的に使用されるメニュー用リソース)

MNR が読み込み専用になっていて使用できない場合に、一時的に使用されるファイル。

MNL : **Menu LISP** (メニューで使用する LISP)

メニュー用 LISP ファイル。同じ名前のメニューがロードされるときに、メニューで使用する LISP を自動でロードするためのファイルです。LT シリーズでは使用できません。

MNL は LISP ファイルなので、メニューで使うときには作るしかありません。これは、ちょっと毛色が違うので退けておくと、ユーザが管理しなければならないのは MNU と MNS の二つです。他のファイルは、AutoCAD に任せておいても大丈夫。

消しても OK ?

MNU と MNL 以外のファイルは、無ければ AutoCAD が必要に応じて自動的に作成します。ただ、これにはちょっとした落とし穴があるんです。自動的に作成されるのであれば、MNU と MNL だけ残して、メニューに関連する他のファイルを消しても良いように思えますね。でも、実はそうではありません。

例えば TOOLBAR コマンドでカスタマイズした場合、カスタマイズした内容は MNS に書き込まれています。ということは、MNS を消すと、今までカスタマイズした内容を全て失うことになってしまいます。これは、MENULOAD コマンドで MNU ファイルを読み直した場合も同様です。MNU をロードしようとする、「MNU をロードすると、カスタマイズした内容がなくなっちゃいますよ」という警告ダイアログが出るのを見たことはありませんか？

MNU を再ロードするときは、AutoCAD が MNU の内容に従って MNS を新しく作り直すので、MNS にしか書かれていないことは全て忘れてしまいます。

お行儀はよくありませんけど

実は、MNS ファイルの拡張子を MNU に書き換えてしまっても、この二つはとってもよく似ているので AutoCAD は気が付きません。これは、MNC や MNS が壊れて使えなく使えなくなったときのために、MNS をバックアップしておけば、バックアップしておいた MNS の拡張子を MNU に書き換えて使えるということです。ただ、これを AutoCAD に標準で付属するメニューに対してやってしまうと、いくつか困ったことになります。

オリジナルに戻すことはできません

標準で付属している MNU を書き換えてしまうと、オリジナルのメニューに戻すことはできなくなります。不具合があって読み込めないメニューになってしまっても、「元はどんなだったかなあ・・・」と途方にくれるだけです。

上書きインストール

上書きでインストールすると、標準メニューも上書きされてしまうので、当然無くなってしまいます。

他の人にあげられません

せっかく作った使いやすいメニューを他の人に使ってもらおうとしても、他の人のメニューを上書きすることになってしまいます。「余計なお世話だ、俺のを返せ!」と言われることでしょう (^_^;)

基本はこう

- MNS は AutoCAD の TOOLBAR コマンドなどでカスタマイズした内容が書き込まれます。
- MNS で失敗した（動かない）メニューを作ってしまった場合、MNU を再ロードすることで元に戻せます。
- 動作が確認された出来の良い MNS が出来たら、ファイルの拡張子を MNU に変更することができます。
- MNU は AutoCAD に変更されることはありません。

理想的な状態は、MNU と MNS が同じ内容になることなんです。ですが、標準で付属しているメニューに手を付けてしまうと、オリジナルの状態には戻せなくなってしまいます。

そこで、メニュー・カスタマイズの基本は、**AutoCAD に標準で付属するメニューには、手を付けない事**です。それじゃ、「カスタマイズできないじゃん」と言われそうですが、部分メニューというとても便利な機能が用意されているので、これを有効に活用しましょう。